

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより76号

(令和5年3月発行)



写真：鳥取港脱炭素化推進協議会設立（令和5年1月）

INDEX

- 鳥取港脱炭素化推進計画の策定に向けて
- 鳥取港港湾関連用地の分譲
- クルーズ客船「ばしふいっくびいなす」寄港
- 国際クルーズ再開
- 「賀露白いか祭り」開催
- 鳥取港振興会の概要
- 令和5年度鳥取港利用時の支援制度
- 令和4年鳥取港港湾統計年報
- 令和5年度鳥取県予算（鳥取港関係）
- クルーズ船「ル・ソレアル」鳥取初寄港決定
- クルーズ船「にっぽん丸」鳥取港寄港決定

発行：鳥取港振興会

鳥取港脱炭素化推進計画の策定に向けて

鳥取県では、2050年脱炭素社会の実現を目指し、海上物流拠点である鳥取港での脱炭素化(カーボンニュートラルポート形成)の推進を目的とした「鳥取港脱炭素化推進計画」を策定するため、有識者、関係企業、関係団体、行政機関による「鳥取港脱炭素化推進協議会」(会長：公立鳥取環境大学 田島教授)を設立し、検討を始めました。

令和5年1月30日(月)に開催した第1回協議会においては、協議会の立ち上げを行うとともに、鳥取港脱炭素化推進計画を策定するための方針、基本的な事項(計画期間、目標年次、対象範囲等)、現状(役割、機能、取扱貨物等)、今後のスケジュール等の情報共有を行いました。

今後、協議会において協議、連携、情報共有等を図りながら、鳥取港の特徴を踏まえた計画(案)のとりまとめを令和5年度末までに行う予定です。

●カーボンニュートラルポート(CNP)の形成イメージ

- ①水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備
- ②脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じ、カーボンニュートラルポートの形成を推進



出典：R3.12.24 国土交通省公表「カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画策定マニュアル(初版)」

鳥取港脱炭素化推進協議会 構成員

(敬称略、順不同)

| 役割 | 区分 | 企業名等 |
|-------|--------|---------------------------|
| 構成員 | 有識者 | 公立鳥取環境大学 |
| 構成員 | 関係企業 | 日本興運株式会社鳥取支店 |
| 構成員 | 関係企業 | 日本通運株式会社山陰支店 |
| 構成員 | 関係企業 | 三洋製紙株式会社 |
| 構成員 | 関係企業 | 株式会社住若 |
| 構成員 | 関係企業 | 太平洋セメント株式会社 |
| 構成員 | 関係企業 | 日中東北物産有限会社 |
| 構成員 | 関係団体 | 一般社団法人鳥取県トラック協会 |
| 構成員 | 関係団体 | 鳥取商工会議所 |
| 構成員 | 関係行政機関 | 国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所 |
| 構成員 | 関係行政機関 | 鳥取市 |
| オガザバー | 国 | 環境省 中国四国地方環境事務所 |
| オガザバー | 国 | 国土交通省 中国運輸局 |
| オガザバー | 地方公共団体 | 鳥取県 生活環境部 |
| 事務局 | 港湾管理者 | 鳥取県 県土整備部 空港港湾課 |



第1回協議会の開催状況

鳥取港港湾関連用地の分譲

鳥取県では、令和2年11月に改訂した鳥取港港湾計画に基づいて、千代緑地を港湾関連用地として分譲すべく、現在、造成工事を進めています。造成工事は複数年に渡り段階的に実施予定です。

第1期造成分は、令和5年夏頃に分譲予定であり、今後公募を開始します。

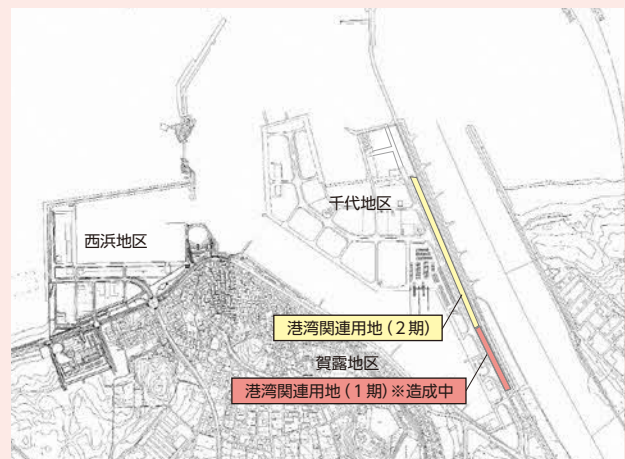
造成計画や公募条件等について興味・関心のある方は、是非お問い合わせください。

<問合せ先>

鳥取県 県土整備部 空港港湾課 管理担当

電話：(0857)26-7348

メール：kuukoukouwan@pref.tottori.lg.jp



| 地区名 | 名称 | 分譲面積 | 分譲価格※1 | 分譲開始時期※2 |
|------|------------|----------|---------|-------------|
| 千代地区 | 港湾関連用地(1期) | 約6,000㎡ | (未定)円/㎡ | 令和5年夏頃(予定) |
| | 港湾関連用地(2期) | 約12,000㎡ | (未定)円/㎡ | 令和6~9年頃(予定) |

※1 分譲価格は造成後、不動産鑑定により決定予定です。 ※2 2期の造成時期は、1期の分譲状況により判断します。

4年ぶり!!クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」寄港

「秋の日本一周シーニッククルーズ」として、約140名の乗船客を乗せて、神戸を出発した「ぱしふいっくびいなす」が、宮古、釧路、金沢を經由し、令和4年10月17日(月)7時30分、鳥取港に入港しました。この寄港は、日本クルーズ客船株式会社の実施によるもので、クルーズ客船の寄港は平成30年10月以来、4年ぶりでした。

入港歓迎セレモニーの後、オプションツアー参加者はバスに乗り込み、鳥取砂丘や砂の美術館、智頭宿、白壁土蔵群などを観光した後、同日の17時30分に熊本・八代に向け、出港しました。

■ 寄港歓迎イベント

岸壁では、逢鷲太鼓連による勇壮な太鼓の演奏に加え、「トリピー」、「因幡ぴょん兔(と)」、「しろぴょん」がお出迎えをしました。

また、地元の賀露町伝承芸能保存会による元唄貝殻節の披露や、鳥取港振興会会長の深澤鳥取市長、平井鳥取県知事の挨拶等で、コロナ禍以降初のクルーズ客船の入港を歓迎しました。

出港時には、鳥取市観光協会連によるしゃんしゃん傘踊りが披露されたほか、見学に訪れた多くの皆様も加わって、温かいお見送りを行うことが出来ました。



4年ぶりに鳥取港に入港した「ぱしふいっくびいなす」



逢鷲太鼓連の太鼓演奏で入港をお出迎え



賀露町伝承芸能保存会が元唄貝殻節で入港を歓迎



深澤会長による歓迎挨拶



「ぱしふいっくびいなす」の砂のオブジェもお出迎え



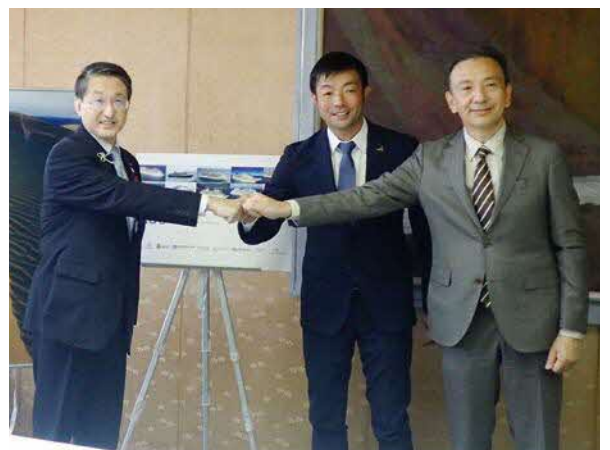
鳥取市観光協会連がしゃんしゃん傘踊りで出港のお見送り

国際クルーズ再開に向けて

令和2年3月を最後に停止していた国際クルーズ再開の要望活動のため、令和4年10月11日に、国際クルーズ船を所有・運航する日本法人などで構成された「日本国際クルーズ協議会」の会員である浜岡聡一氏(コスタクルーズ日本・韓国支社長)及び伊知地亮氏(ポナン社日本・韓国支社長)が平井知事のもとを訪問し、国際クルーズ船の早期再開が円滑に進むよう国に働きかけを行って欲しいと要望されました。

国土交通省は、日本国際クルーズ協議会等関係業界団体による感染拡大予防ガイドラインの策定を受け、令和4年11月15日、国際クルーズ受け入れ再開を公表しました。

令和5年3月1日には、外国クルーズ船が清水港(静岡県)に寄港し、3年ぶりに国際クルーズが再開しました。



平井知事(左端)とグータッチをする浜岡支社長(右端)、伊知地支社長(中央)

2年ぶり!!「賀露白いか祭り」開催

令和4年7月23日(土)、鳥取の夏を彩る「2022賀露白いか祭り」が鳥取県漁業協同組合荷捌所で開催されました。新型コロナ拡大の影響により2年ぶりの開催でしたが、大漁旗が飾られた会場内で白いかを堪能した来場者からは、「おいしい!」と喜びの声が聞かれました。

会場付近では多数の演舞披露や漁船の乗船体験、巡視船の船内見学等も行われ、大いに盛り上がりました。



会場内の賑わう様子



演舞披露を楽しむ来場者

鳥取港振興会の概要

令和5年度事業計画は、5月頃に開催の総会にて、会員の皆様に御審議いただく予定です。

- 1 目的
 - ・官民一体となって鳥取港の施設の整備及び施設の利用促進に積極的に取り組み、地域産業・経済の発展に寄与する。
- 2 会員数(令和5年3月31日時点)
 - ・55事業者・団体(会費:1万円)
- 3 事務局
 - ・鳥取県庁 空港港湾課内 2名(鳥取県・鳥取市からの派遣)
- 4 主な活動内容
 - ・貨物量増大及びコンテナ定期航路開設に向け、関係機関・団体との連携・協力による鳥取港利用の掘り起こし
 - ・クルーズ客船寄港に向けた、船社や旅行会社等への誘致活動
 - ・その他、助成事業・情報発信事業 等

令和5年度 鳥取港利用時の支援制度

〈貿易〉●鳥取港外国貿易利用拡大補助金

- ・港湾荷役経費の補助(1/2補助) <補助上限額>
 - ① 鳥取港にとって新規貿易貨物の場合 100万円
 - ② 荷主等にとって新規貿易貨物の場合[2年間] 50万円
 - ③ 荷主等の貿易貨物量が増加した場合 50万円
 - ④ 上記①~③の該当荷主等が同年度内に継続して輸出入を行う場合 30万円
 - ※1. ①~③は年度内の1取引とし、併給はありません。
 - ※2. 新規貨物の判断は、実行関税率表の分類単位で行い、過去5年間鳥取港で取扱いがない品目とします。
 - ※3. 貨物量が前年度及び過去3カ年度平均実績と比較し年間500t(又はm³)以上増加した場合とします。
 - ※4. 補助回数は、年間4回までとします。見本品や試供品等の輸出入は対象外とします。
- ※上記①~③の補助を受けた事業者は、同貿易に係る港湾施設使用料が減免されます。(鳥取港湾事務所へ別途申請が必要です)
 - ① 岸壁使用料、荷役機械・上屋・野積場使用料を減免(最長10日間)
 - ② 原木輸出における野積場の使用料は、最長30日間免除し、免除する野積場の面積の上限は6,000m²とする。

〈クルーズ船〉●鳥取港利用促進事業補助金

<補助上限額>

- ・タグボート回航料の補助(2隻まで) 70万円
- ・タグボートによる離着岸作業料の補助(1/2補助、2隻まで) 37万円
- ・水先人乗船に係る費用の補助 40万円

令和4年鳥取港港湾統計年報【速報値】

令和4年の鳥取港の取扱貨物量は、503,886トンで、前年と比べて16,993トンの増(対前年3.5%増)となりました。

内貿(移出入)貨物は、移出は石材(対前年100%減)が減少、移入も砂利・砂(対前年9.1%減)が減少しましたが、全体では470,559トンと、前年と比べて10,616トンの増加(対前年2.3%増)となりました。

外貿(輸出入)貨物は、凍結防止剤(対前年40.7%増)の輸入が増加、木質バイオマスボイラー用燃料のPKS(対前年2.9%減)の輸入が減少し、外貿(輸出入)貨物全体で33,327トンと、前年と比べて6,377トンの増加(対前年23.7%増)となりました。

■鳥取港取扱貨物量

(単位：トン)

| | H30年 | R1年 | R2年 | R3年 | R4年 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 全体取扱貨物量 | 639,781 | 541,434 | 481,568 | 486,893 | 503,886 |

■全体貨物(項目別)

(単位：トン)

| | | 内 貿 | | |
|--------|----------------|---------|---------|---------|
| | | R2年 | R3年 | R4年 |
| 移 出 | 品種別 | | | |
| | 石材 | 4,569 | 3,954 | - |
| | 水 | 2,818 | 2,679 | 2,510 |
| | 重油 | 1,326 | 1,142 | 1,043 |
| | 窯業品(消波ブロック) | - | 910 | - |
| | 水産品 | - | 95 | - |
| | 石油製品 | 22 | 19 | 16 |
| | 砂利・砂 | 6,200 | - | - |
| | その他製造工業品(人工漁礁) | 734 | - | - |
| | 紙・パルプ(コンテナ) | 200 | 290 | - |
| | 産業機械(コンテナ) | 29 | 77 | - |
| | 自動車部品(コンテナ) | 16 | 14 | - |
| | 家具装備品(コンテナ) | - | 10 | - |
| | 野菜・果物(コンテナ) | - | 2 | - |
| 移出計 | 15,914 | 9,192 | 3,569 | |
| 移 入 | 品種別 | | | |
| | 砂利・砂 | 240,559 | 288,573 | 262,217 |
| | 石灰石 | 133,660 | 94,200 | 124,580 |
| | セメント | 39,190 | 41,060 | 55,380 |
| | 重油 | 23,367 | 19,657 | 21,034 |
| | 石材 | 4,135 | 4,408 | - |
| | 水産品 | 2,276 | 2,133 | 1,968 |
| | 化学薬品 | 1,150 | 720 | 1,811 |
| 移入計 | 444,337 | 450,751 | 466,990 | |
| 内貿の合計 | 460,251 | 459,943 | 470,559 | |

| | | 外 貿 | | |
|--------|----------------|--------|--------|--------|
| | | R2年 | R3年 | R4年 |
| 輸 出 | 品種別 | | | |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | 輸出計 | 0 | 0 | 0 |
| 輸 入 | 品種別 | | | |
| | 動植物性製造飼肥料(PKS) | 18,317 | 10,550 | 10,246 |
| | 化学薬品(凍結防止剤) | 3,000 | 16,400 | 23,081 |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| | - | - | - | - |
| 輸入計 | 21,317 | 26,950 | 33,327 | |
| 外貿の合計 | 21,317 | 26,950 | 33,327 | |

令和5年度鳥取県予算(鳥取港関係)

鳥取県は、令和2年に改訂した鳥取港港湾計画に基づき、令和5年度も引き続き、第2防波堤延伸・嵩上げや千代地区8号岸壁増深、西浜緑地再整備を行います。令和2年度から実施しているコンテナ取扱可能性調査事業については、令和4年度予算を繰越しており、コンテナ船社との調整が出来次第、試験輸送を行い鳥取港の利便性向上を図る取組みを推進します。

(単位：千円)

| 事業名 | R5予算 | 概要 |
|------------------|--------|--|
| 社会資本整備総合交付金(港湾) | 7,000 | 第2防波堤の延伸、西浜緑化再整備 鳥取港千代地区8号岸壁増深(-5.0m⇒-6.5m) |
| 港湾事業(補助) | 90,000 | 第2防波堤嵩上げ |
| 海岸メンテナンス事業(港湾海岸) | 3,000 | 千代地区2号岸壁補修(防眩材) |
| 鳥取港コンテナ取扱可能性調査事業 | 70,300 | R4予算繰越 |

ポナン社クルーズ客船「ル・ソレアル」が鳥取港に初寄港!!

令和5年4月17日(月)、フランスのクルーズ会社ポナン社が運航する「ル・ソレアル」が鳥取港に初寄港します。鳥取港への外国クルーズ客船の寄港は、平成24年8月に寄港した「クラブハーモニー」(韓国)以来11年ぶりです。

■「北前航路をたどる旅」日程

4/11(火)小樽 - 4/12(水)終日航海 -
 4/13(木)酒田 - 4/14(金)佐渡 -
 4/15(土)富山 - 4/16(日)伊根 -
4/17(月)浦富海岸・鳥取 - 4/18(火)萩 -
 4/19(水)釜山(韓国) - 4/20(木)門司 -
 4/21(金)御手洗・鞆の浦 - 4/22(土)姫路



クルーズ船「ル・ソレアル」の概要

- ・総トン数/全長: 10,700トン/ 142m
- ・総乗客定員/客室数: 264名/ 132室

9年ぶり!!クルーズ客船「にっぽん丸」が鳥取港に寄港

令和5年5月1日(月)、商船三井客船株式会社が運航する「にっぽん丸」が鳥取港に寄港します。鳥取港への「にっぽん丸」の寄港は、平成26年4月以来9年ぶりです。

■「ゴールデンウィーク日本一周クルーズ」日程

4/28(金)横浜 - 4/29(土)終日クルージング -
 4/30(日) 壱岐 - **5/1(月)鳥取** -
 5/2(火)七尾 - 5/3(水)男鹿 -
 5/4(木)青森 - 5/5(金)根室 -
 5/6(土)終日クルージング - 5/7(日)横浜



クルーズ船「にっぽん丸」の概要

- ・総トン数/全長: 22,472トン/ 166.65m
- ・総乗客定員/客室数: 449人/ 199室

JCG 密輸(薬物・銃器)・密航

何か
おかしいなと
感じたら
118番
海上保安庁
緊急電話番号

水際防止

118番は海上保安庁緊急電話番号です。

編集後記

コロナ禍で落ち込んでいたクルーズ業界ですが、4年ぶりにクルーズ船「ぱしふいっくびいなす」が鳥取港に寄港し、クルーズ船を一目見ようと、多くの方が鳥取港の岸壁を訪れました。また、国際クルーズ船の運航再開など、明るいニュースが舞い込んできました。

令和5年度も鳥取港の活性化に繋がっていただければと考えておりますので、引き続き、御理解と御協力をお願いします。(高野・山橋)

JAPAN CUSTOMS 「安全・安心な社会を目指して」
密輸情報 の提供にご協力ください!

密輸ダイヤル(24時間受付)
 シロイ クロイ
0120-461-961
 (携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署
TEL.0857-25-1115

鳥取港振興会事務局

〒680-8570
 鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)
 TEL(0857)22-1836/FAX(0857)22-1848
 E-mail: tottoriport@tea.ocn.ne.jp